

曾於市写真コンテスト

曾於市内の魅力あふれる写真180作品が応募され各賞が決定。
各賞は、次の作品です。（市長賞は表紙に掲載）



議長賞 「エネルギーな若人達」 川畑 稔氏（鹿児島市）



佳作 「清流」 黒木芳秀氏（鹿児島市）



佳作 「刀踊りは我らの誇り」
長 勝幸氏（鹿児島市）



佳作 「収穫をおえて」
間 民子氏（霧島市）



佳作 「鬼神太鼓（闇に舞う）」
北薊順子氏（鹿児島市）



佳作 「ばあちゃんのうし」
福嶋 遥氏（都城市）



優秀賞「弥五郎どんと一体になる時」吉永文哉氏（霧島市）



優秀賞「時を刻む溝ノ口岩穴」豊廣俊治氏（霧島市）



佳作「大根引き」大社正照氏（鹿児島市）



佳作「夏の思い出」黒木成樹氏（鹿児島市）



佳作「介護」松留治典氏（曾於市）



佳作「大樹に守られて」
峯崎善通氏（志布志市）



佳作「鬼火焚き」
吉田 定氏（曾於市）



熊副 穰

応募作品は自然風景・祭りイベントを被写体とした写真が多数でした。地域の農業や畜産、地域で生活する人々の姿など、多彩な視点から活写するカメラアイを期待しています。

日本写真家協会（JPS）会員

審査では、そうした写真表現としての魅力と、生き生きと地域の生活や文化を伝える作品を選びました。

応募作品は自然風景・祭りイベントを被写体とした写真が多数でした。地域の農業や畜産、地域で生活する人々の姿など、多彩な視点から活写するカメラアイを期待しています。

審査では、そうした写真表現としての魅力と、生き生きと地域の生活や文化を伝える作品を選びました。

写真コンテスト・審査講評
第1回の曾於市写真コンテストは、広報期間が比較的短かったにも関わらず180点の応募があり、曾於市の豊かな自然や風土・文化が美しく、活力ある写真で表現されていました。写真は的確な構図やシャッターチャンスなどの技術に加え、より被写体の魅力を高める感性、例えば光と影なども大切です。